

日本の美に魅せられた巴里

バルボティーヌ 薔薇図花瓶【部分】  
(意匠:ジュール・アペール) 1876-1883年  
A. & T. ダルピス蔵

特別展

# フランス印象派の陶磁器

ジャポニスムの成熟 1866-1886

French ceramics at the time of Impressionism 1866-1886 Maturity of Japonisme

2013年10月8日(火) → 11月24日(日)

山口県立萩美術館・浦上記念館

開館時間 ● 9:00 ~ 17:00 (入場は16:30まで) / 休館日 ● 月曜日(ただし、10月14日・11月4日は開館)

主催 ● 印象派陶磁器展実行委員会 (山口県立萩美術館・浦上記念館、読売新聞社、KRY山口放送)

後援 ● フランス大使館、山口県教育委員会、萩市、山口日仏協会

協力 ● AIRFRANCE

企画協力 ● アートインプレッション

一般 1,000(800)円、70歳以上の方・学生 800(600)円

※ 展覧会を何度もご覧いただける、お得な[リピーターパス](一般1,500円、70歳以上の方・学生1,000円)を販売します(当館窓口のみ)

※ ( )内は前売りおよび20名以上の団体料金

※ 18歳以下の方、及び高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料

※ 前売り券は、ローソンチケット(Lコード67817)、セブンチケット(セブンコード025-747)、および県内プレイガイドにて販売します



山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1 TEL 0838-24-2400  
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>



特別展

# フランス印象派の陶磁器

ジャポニズムの成熟 1866-1886

French ceramics at the time of Impressionism 1866-1886 Maturity of Japonisme

## 日本の「美」に魅せられたパリ

印象派の画家たちが、伝統や古典主義から離脱し、キャンバスの上で果敢に新たな絵画へ挑んだように、陶芸の世界においても伝統と決別した主題に取り組み、新しい技術やジャポニズムからの発想を生かすなど、近代性を取り入れた革新的な陶磁器が作られました。

1874年4月の第1回印象派展出品作家で銅版画家のフェリックス・ブラックモンも、黎明期のジャポニズムで、早くから日本版画の花鳥図などに着想を得て制作していました。やがて、華やかなりモージュ磁器で知られるアビランド社の経営者で、日本美術の収集でも知られたシャルル・アビランドと出会い、同社のパリに設立された工房の美術監督として迎え入れられると、ジャポニズムのモチーフなどを生かした伝統に捉われないデザインで才能を発揮しました。

歴代継承されてきましたアビランド社の由緒あるコレクションから、陶磁器作品約120点と関連する版画作品やドローイング約30点を出品する本展覧会は、印象派時代の陶磁器が日本で系統的に紹介される初めての機会です。

19世紀後半のフランスが憧れた東洋や日本の美術が色濃く反映されたテーブルウェアや陶芸作品を初めとして、印象派スタイルの絵付けをした陶磁器をご覧ください。これらは、浮世絵からモチーフを転用するだけでなく、フランスの収集家が所蔵した多くの日本の施釉陶器や焼締陶器なども制作の着想源となっており、フランスにおいてジャポニズムが豊かに成熟していたことを私たちに教えてくれます。



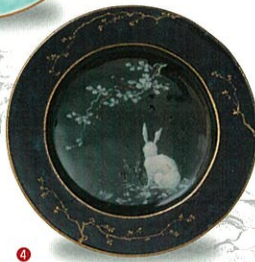
1



2



3



4



5



6

- 1 (ルソー)シリーズ 赤魚に雀図皿 (意匠:フェリックス・ブラックモン) 1867年
  - 2 パルボティエヌ 花鳥図花瓶 (意匠:ジュール・アペール) 1876-1883年
  - 3 鳥人物図皿 (意匠:伝 アメテ・ド・カランザ) 1878年頃
  - 4 藍地金彩白泥宛図皿 (意匠:不詳) 1885-1886年
  - 5 黄地花図陶箱 (意匠:伝アルベール・ダムーズ) 1870年初頭
  - 6 銅紅釉梅瓶形壺 (意匠:エルネスト・シャブレ) 1885年後半
- ※ 2 はバロンヌ・フレイ蔵、それ以外はY. & L. ダルビス蔵

### ■ 月夜のミュージアムナイト ■ ※参加無料 (事前申込が必要)

(担当学芸員の解説を聞きながら鑑賞する、ナイトギャラリーツアー)  
日時 / 10月11日(金)、12日(土)、13日(日) いずれも、18:30~20:00  
申込 / a.参加者全員の氏名・年齢・b.代表者の連絡先(住所と電話番号)、c.希望日(希望順)を明記の上、9月30日(月)までに、当館受付に持参、あるいはFAXまたはハガキにて「月夜のミュージアムナイト」係あて、ご送付ください。  
定員 / 各日30名程度(申込者多数の場合は抽選。発表は10月7日(月)頃、ハガキ(参加証)の発送をもっておこないます。)

### ■ 記念講演会 (1) ■ ※聴講無料

日時 / 10月12日(土) 14:00~15:30  
講師 / 三浦弘子氏 (本展監修者、滋賀県立陶芸の森陶芸館主任学芸員)  
演題 / フランス印象派の陶磁器~日本の美がフランスの陶磁器を彩った!

### ■ 記念講演会 (2) ■ ※聴講無料

日時 / 10月26日(土) 14:00~15:30  
講師 / 大久保純一氏 (国立歴史民俗博物館教授)  
演題 / ジャポニズムの一面面 -ルソーの食器と日本版画-

### ■ Salon de thé dans le Musée (サロン・ド・テ・ダン・ル・ミュゼ) ■

(アビランド社(マダムルソー)の碗皿でフランス茶菓を愉しむ午後のひととき)  
日時 / ①11月2日(土)、②11月23日(土・祝) いずれも14:00~15:30  
場所 / 陶芸館 多目的室  
講師 / 木原純子氏(ティアドバイザー、テ・ラ・ヴィ主宰)  
申込 / それぞれ期日(①10月22日(火)、②11月12日(火))までに、参加費(一人2,500円)を添え、当館受付にてお申し込みください(各回の定員は16名、受付先着順)。

### ■ ギャラリーツアー ■ ※参加無料 (観覧券が必要)

日時 / 毎週日曜日(ただし、10月20日は除く) 11:00~12:00

### 会期中の催し物のご案内 (どなたでもご参加いただけます)

- ◆ 「チェロ・ミニコンサート」  
日時 / 11月9日(土) 11:00~12:00  
場所 / エントランスロビー  
出演 / 田中雅弘氏 (東京都交響楽団首席チェロ奏者)  
定員 / 100名程度  
※当日先着順 ※無料
- ◆ クラシック音楽講座  
~フランス印象派の名曲巡り  
日時 / 11月16日(土) 14:00~15:30  
場所 / 講堂  
出演 / 重杉 彰氏 (音楽イベントプロデューサー)  
定員 / 座席数84席 ※当日先着順 ※無料

### 交通のご案内

至長門 至山口・小郡

新幹線 [上り] 博多→小倉→新山口 / [下り] 新大阪→広島→新山口  
山陽本線 [上り] 下関→新山口 / [下り] 岩国→梅井港→徳山→新山口  
バス 新山口駅から、防長交通「特急はぎ号」約70分 / 中国JRバス「特急はぎ号(湯田温泉・山口駅経由)」約90分 / ともに萩バスセンター下車、徒歩12分  
山陽線 [上り] 下関→長門市→東萩 / [下り] 松江→益田→東萩 萩駅から、タクシー7分 / 萩循環まあるバス30分 / 徒歩30分  
航空機 [羽田→山口宇部] 山口宇部空港から、萩近鉄タクシー「乗合タクシー」90分(利用前日まで要予約、電話0838-22-0924) / [羽田→萩・石見] 萩・石見空港から、バス75分(萩バスセンター下車、徒歩12分)  
車 中国自動車道 美祿東JCT経由、小郡萩道路 絵堂ICから20分

山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM  
〒758-0074 山口県萩市平安古586-1 TEL 0838-24-2400  
URL <http://www.hum.prefyamaguchi.jp/>